

マレーシア: ナジブ首相による副首相の更迭

調査レポート

2015年7月29日
国際部 シニアアナリスト
石井 順也

概要

- 2015年7月28日、ナジブ・ラザク首相は、以下を主な内容とする内閣改造人事を発表した。
ムヒディン・ヤシン副首相に代わり、アーマド・ザヒド・ハミディ内相が新たに副首相に就任する。
1MDBの内部監査を行っている公的会計委員会の委員のうち4人が副大臣として入閣する。
- また、同日、マレーシア政府は、1MDBの資金疑惑に関する捜査を担当していたアブドル・ガニ・パタイル法務長官が辞任し、アパンディ・アリ裁判官が法務長官に就任すると発表した。
- ムヒディン副首相は、1MDBの資金疑惑に関し、ナジブ首相に説明責任がある旨を述べ、厳しく追及する姿勢を見せていた。また、公的会計委員会の委員が入閣することにより、同委員会の業務が新委員の任命まで中断されるため、1MDBの調査に遅れが生じる可能性がある。さらに、新法務長官に就任するアパンディ裁判官はナジブ首相と近い関係にあるとみられている。
- 以上に鑑みると、一連の人事は、ナジブ首相が、内閣の団結を強め、UMNO内部からの批判をかわすとともに、1MDB問題の追及を緩和することを目的になされたものと考えられる。
- かかるナジブ首相の狙いは、閣内における反対勢力の力を削ぎ、他のUMNO党員に対してプレッシャーを与えることで、少なくとも当面の間は功を奏し、同首相が退任に追い込まれる可能性は低いと考えられる。
- 次期下院選挙は2018年に予定されている。1MDBの不正経理または資金疑惑により、ナジブ首相に法的責任が発生する場合、次期選挙より前に政権が退陣に追い込まれる可能性があり、今後の調査の結果が注目される。

1. 1MDBをめぐる問題

(1) 1MDB

- 「ワン・マレーシア・デベロプメント (One Malaysia Development Berhad; 1MDB)」は、財務省管轄の投資会社であり、ナジブ・ラザク首相は、首相就任当初からボード・オブ・アドバイザーズの議長を務めている。

(2) 巨額の負債と不正経理の疑惑

- 1MDBは、420億リンギ (約110億ドル)という巨額の負債 (GDP比約3.9%、2015年の国家予算「歳出額2,700億リンギ」の約16%)を抱えており、また、不正経理の疑惑があることから、以前より批判の対象とされてきた。
- 2015年3月4日、ナジブ首相は、会計監査院に対して1MDBの監査を実施するよう指示した。同首相は、会計監査院の報告は、超党派の公的会計委員会 (Public Accounts Committee) により検査され、不正行為が発覚した場合には法的措置をとる旨述べている¹。

¹ 2015年3月4日付 The Wall Street Journal 記事「Malaysian Leader Orders Auditor to Verify 1MDB Accounts」参照。

- 同年 5 月 20 日、公的会計委員会は 1MDB の調査を開始した。同委員会は、ヌル・ジャズラン・モハメド議員（委員長）を含む与党連合・国民戦線（BN）の議員 8 人および野党議員 5 人で構成されている²。

(3) ナジブ首相の個人口座への送金疑惑

- 2015 年 7 月 2 日、ウォールストリートジャーナル（WSJ）は、1MDB の資金約 7 億ドルがナジブ首相の個人口座に送金されたと報じた³。これ以降、野党連合・人民同盟（PR）マハティール元首相による同首相への非難が激化した。同報道以降の主な動きは以下のとおりである。

7月2日	WSJ、1MDB の資金約 7 億ドルがナジブ首相の個人口座に送金されたことがマレーシア政府の調査報告書により明らかになった旨報道。
3日	ナジブ首相および 1MDB、1MDB から同首相の個人口座への送金を否定。 ナジブ首相、本件疑惑は、何者かがマレーシア経済の信頼を失墜させ、政府に対する不当な攻撃を加えようとするものであると発言。
4日	ムヒディン副首相、WSJ が報じた本件疑惑は深刻であり、当局が 1MDB を捜査すべきと発言。
7日	マレーシア合同特別捜査班 ⁴ 、本件疑惑に関連する銀行口座 6 件の凍結を命令 ⁵ 。2 銀行からは証拠書類を押収。
8日	マレーシア連邦警察、1MDB 本社を家宅搜索。
21日	マレーシア合同特別捜査班、本件疑惑に関連する会社幹部 1 人を逮捕。
22日	シンガポール警察、本件疑惑に関連する銀行口座 2 件の凍結を発表。 マレーシア合同特別捜査班、本件疑惑に関連する会社幹部 1 人を逮捕。
24日	マレーシア内務省、本件疑惑を追及している経済紙 2 紙 ⁶ について、「一般の人に偏見を抱かせる可能性が高い」記事を掲載したとして 3 か月の発行禁止を命令。
26日	ムヒディン副首相、統一マレー国民組織（UMNO）支部会合において、「もし総選挙が明日あれば与党は負ける、ナジブ首相は本件疑惑について国民への説明を行うべき」と発言。
28日	ナジブ首相、内閣改造を発表。

（出所：各種報道より作成）

2. 内閣改造

(1) 内閣改造

- 2015 年 7 月 28 日、ナジブ首相は、内閣改造人事を発表した。改造後の内閣の閣僚は以下のとおりである（網掛けは新任）。

² 2015 年 5 月 19 日付 The Rakyat Post 記事「PAC begins investigation proceedings into 1MDB」参照。

³ 2015 年 7 月 2 日付 The Wall Street Journal 記事「Investigators Believe Money Flowed to Malaysian Leader's Account」参照。

⁴ 法務庁、中央銀行、連邦警察、汚職摘発委員会により構成。

⁵ アブドゥル・ガニ・パタイル法務長官、ゼティ・アクタル中央銀行総裁、カリド・アブ・バカール警察監察官、アブ・カシム・モハメド汚職摘発委員長が連名で声明を発表。なお、ガニ法務長官が 2015 年 7 月 28 日に辞任したことは本レポートで述べているとおり。

⁶ 「エッジ・ファイナンシャル・デーリー」および「エッジ・ウィークリー」。

役職	新閣僚	前閣僚
首相	ナジブ・ラザク	-
副首相	アーマド・ザヒド・ハミディ	ムヒディン・ヤシン
財務相	ナジブ・ラザク	-
教育相	マハジル・カリド	ムヒディン・ヤシン
国防相	ヒシャムディン・フセイン	-
内相	アーマド・ザヒド・ハミディ	-
運輸相	リュウ・ティオンライ	-
公共事業相	ファディラ・ユソフ	-
貿易産業相 第二貿易産業相	ムスタパ・モハメド オン・カーチュアン	-
外相	アニファ・アマン	-
国内取引・共同組合・消費行政相	ハムザ・ザイヌディン	ハサン・マレク
通信・マルチメディア相	モハド・サレー・クルアク	アフマド・シャベリー・チーク
人的資源相	リチャード・リオット	-
地方・地域開発相	イスマイル・ヤコブ	モハメド・シャフィー・アブダ ル
都市福祉・住宅・地方政府相	アブドゥル・ラーマン・ダーラ ン	-
青年・スポーツ相	カイリー・ジャマルディン	-
保健相	S・スブラマニヤム	-
連邦直轄区相	テンク・アドナン・テンク・マ ンソル	-
プランテーション産業・商品相	ダグラス・エンバス・ウガ	-
エネルギー・環境技術・水資源相	マキスムス・オンキリ	-
農業・農業関連産業相	アフマド・シャベリー・チーク	イスマイル・サブリー・ヤアコブ
観光・文化相	ナズリ・アジズ	-
科学技術革新相	ウィルフレッド・マディウス・ タンガウ	イウォン・エピン
天然資源・環境相	ワン・ジュナイディ・トゥアン ク・ジャファル	G・パラニベル
女性・家族・社会開発相	ロハニ・アブドル・カリム	-
首相府相	アザリナ・オスマン・セッド(新 任)	10名

- 上記のとおり、ムヒディン・ヤシン副首相に代わり、アーマド・ザヒド・ハミディ内相が新たに副首相に就任する。
- また、1MDB の内部監査を行っている公的会計委員会のメンバーのうち 4 人が副大臣として入閣する⁷ (ヌル・ジャズラン・モハメド委員長は副内相に就任する)。

(2) 法務長官の交代

- 2015 年 7 月 28 日、マレーシア政府は、1MDB の資金疑惑に関する捜査を担当していたアブドル・ガニ・パタイル法務長官が健康上の理由で辞任し、アパンディ・アリ裁判官が就任すると発表した⁸。

(3) 評価

- ムヒディン副首相は、1MDB の資金疑惑に関し、ナジブ首相に説明責任がある旨述べ、厳しく追及する姿勢を見せていた。また、公的会計委員会の委員が入閣することにより、同委員会の業務が新委員の任命まで中断されるため、1MDB の調査に遅れが生じる可能性がある⁹。さらに、新法務長官に就任するアパンディ裁判官はナジブ首相と近い関係にあるとみられている。
- 以上に鑑みると、一連の人事は、ナジブ首相が、内閣の団結を強め、UMNO 内部からの批判をかわすとともに、1MDB 問題の追求を緩和することを目的になされたものと考えられる。
- なお、新たに副首相に就任するザヒド・ハミディ内相 (62 歳) は、UMNO の中でもマレー民族主義を重視する保守派の有力政治家として知られる。1986 年にナジブ青年・スポーツ相 (当時) の政務秘書として政界入りし、一時はアンワル・イブラヒム元副首相と近い関係にあった¹⁰。2009 年にナジブ政権下で国防相に就任、2013 年から内相を務めている。2015 年 1 月に実施されたムルデカ・センターによる世論調査によれば、将来の首相候補として 3 番目に支持を集めた¹¹。また、上記(1)の図のとおり、マレーシア内務省は 2015 年 7 月 24 日に本件疑惑を追及している経済紙 2 紙の発行禁止を命令したが、同省のトップとして同命令を決定する立場にあった。

3. 今後の見通し

- 上記 2.(3)で述べたナジブ首相の狙いは、閣内における反対勢力の力を削ぎ、他の UMNO 党員に対してプレッシャーを与えることで、少なくとも当面の間は功を奏し、同首相が退任に追い込まれる可能性は低いと考えられる¹²。
- 次期下院選挙は 2018 年に予定されている。1MDB の不正経理または資金疑惑により、ナジブ首相に法的責任が発生する場合、次期選挙より前に政権が退陣に追い込まれる可能性があり、今後の調査の結果が注目される¹³。

以上

⁷ 2015 年 7 月 28 日付 The Wall Street Journal 記事「Malaysia's Najib Razak Fires Deputy Prime Minister in 1MDB Rift」参照。

⁸ 前掲注 7 参照。

⁹ 前掲注 7 参照。

¹⁰ 2015 年 7 月 28 日付 The Malaysian Insider 記事「Rise of Zahid, from Najib's secretary to DPM」参照。

¹¹ 住友商事グローバルリサーチ「次世代のリーダーは誰か? - ヒシャムディン国防相が 1 位」(2015 年 3 月 18 日付調査レポート)参照。

¹² Ambika Ahuja「Cabinet shakeup will help Najib rebuild support」(2015 年 7 月 29 日付 Eurasia Group Note)参照。

¹³ ナジブ政権と野党連合の最近の状況については、住友商事グローバルリサーチ「ナジブ政権と野党連合が直面する問題」(2015 年 4 月 15 日付調査レポート)参照。